

学校だより(いしがき)

第5号 令和3年5月20日
文責 校長 石橋 節二 TEL 94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」
～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、中原中学校の校章パート2、県教育委員会発行「家庭学習の手引き」パート2、国民の祝日、5月下旬～7月上旬の主な行事についてです。また、スクールカレンダー修正版を学校HPにアップしています。おもな変更部分は、県立高校一般試験(3/8,9)と本校卒業式(3/11)、職場体験(中止)等です。今後もコロナの状況で臨時変更もあるかと思いますが、ご理解ご協力をお願いします。

○中原中学校の校章 パート2

右の校章は、中原小学校と中原中学校のもので、学校の歴史からすると中原小学校が古く、明治43年(1910年)に現在地に新築されています。中学校は、戦後の昭和22年に新制中学校が小学校と併設したかたちでスタートし、現在地に完全に移ったのが昭和25年(1950年)です。

小学校の校章は、鹿の角に「中原」を配して図案化してあります。これは、前回の学校だよりで紹介したように、「中原(ちゅうげん)に鹿を逐う」という言葉に由来します。「中原(ちゅうげん)に鹿を逐う」とは、「古代中国で王権の争奪を表し、中原(ちゅうげん)は漢民族の生活領域で華北平原をさし、中原の鹿は周王朝の王権を象徴する。中原の覇者は天下に君臨できたところからここを舞台として古代中国の群雄が覇を競った。」とあります。

校章をデザイン化するにあたり、中原(なかばる)の児童生徒が切磋琢磨して勉学に励み、いろいろな分野で活躍できる人となって欲しいという願いが込められています。

ところで、右の図は三養基高校の校章です。三養基高校HPには、毛利元就の「三本の矢」のエピソードがもとになっていて、「三つの基礎(知・徳・体)を養う」という意味が込められてると紹介されていました。

また、下の校章は県内のある小中学校(北茂安小・鍋島小・北鹿島小・芙蓉小中・附属小中学校)のもので、これらに共通することはどんなことでしょうか?これらは鍋島家の家紋である杏葉(ぎょうよう)紋をベースにつくられています。鍋島藩は本藩や三支藩(小城・鹿島・蓮池)、ご親類等の領地から成り立っていて、この杏葉紋を利用して校章にしている学校は、鍋島藩と関係が深い場所の学校ということができます。興味のある人は、杏葉(ぎょうよう)紋について調べてみてもおもしろいと思います。

それぞれの学校の校章には、いろいろな歴史や地域の方々の願いが込められています。



杏葉紋 (ぎょうようもん)

大友氏(大分)の家紋

1570年今山の戦い
龍造寺氏は大友に勝つ

↓

龍造寺家後に鍋島家の家紋に

○県教委発行「家庭学習の手引き」～保護者用リーフレット～ パート2

今回はパート2として、「学ぶ力」とは?と家庭学習習慣化4つのススメについて説明します。

「学ぶ力」とは、勉強や受験に必要な学力という狭い意味に留まるものでなく、「子どもたちが、将来にわ

たり、自分で考え、判断して、課題を解決したり、いろいろなことに積極的に取り組んだりするために必要な力」です。その「学ぶ力」を育てるためには、家庭学習の習慣化などが必要であり、その下支えとなる保護者の方の声かけや関わりが大きな役割を担っています。（家庭学習習慣化4つのススメ）

1. 生活のリズムをととのえましょう！
2. 学ぶ雰囲気を作りましょう！
3. 小さな「がんばり」を褒めましょう！
4. 家庭の対話を大切にしましょう！

リーフレット②ページには「家庭学習の習慣化に向けた4つのススメ」に即した、声かけや関わり方の例が掲載されています。より具体的な声かけや関わり方については、QRコードやインターネットの画面からも多くの例を見ることができます。

リーフレット③ページには、「わが家の場合」というページとなっており、家庭で話し合いながら取り組めるよう工夫されています。リーフレット④ページにはこのリーフレットの活用例が示されています。

「学ぶ力」とは？ 3

「学ぶ力」って、どんな力ですか？

○意欲や興味・関心
○挑戦する気持ち
○粘り強く取り組む姿勢 など
学ぶに向かう意欲や姿勢

+

○自分で内容や時間を決める
○自分で内容の軽重を判断する
○自分で取り組む順序を決める など
学び方

これらは、子どもたちにとって、将来にわたり、自分で考え、判断して、課題を解決したり、いろいろなことに積極的に取り組んだりするために必要な力です。

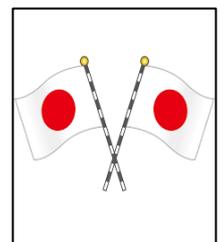
家庭学習の習慣化4つのススメ 4

○国民の祝日

今年のゴールデンウィークも新型コロナの影響で大変だったと思いますが、ゆっくり過ごせただでしょうか？先日、テレビ番組で**こどもの日**は何月何日でどんな意味があるのかというような放送がありました。他にもゴールデンウィークには**昭和の日**や**憲法記念日**、**みどりの日**などがありますが、皆さんは国民の祝日はどんなものがあり、どういう意味が込められているか知っていますか。そこで、今回祝日について調べてみました。

祝日については、戦後の昭和23年に**国民の祝日に関する法律**が制定されています。その法律によりまずと、第1条に「自由と平和を求めてやまない日本国民は、美しい風習を育てつつ、よりよき社会、より豊かな生活を築きあげるために、ここに国民こぞって祝い、感謝し、又は記念する日を定め、これを「国民の祝日」と名づける。」とあります。また、第2条に具体的に年間16日の祝日とその意味が書かれてありました。

- ①**元日**（1月1日）年のはじめを祝う。
- ②**成人の日**（1月の第2月曜）大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます。
- ③**建国記念の日**（政令で定める日2/11）建国をしのび、国を愛する心を養う。
- ④**天皇誕生日**（2月23日）天皇の誕生を祝う。 ⑤**春分の日**（春分日）自然をたたえ、生物をいつくしむ。
- ⑥**昭和の日**（4月29日）激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす。
- ⑦**憲法記念日**（5月3日）日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する。
- ⑧**みどりの日**（5月4日）自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む。
- ⑨**こどもの日**（5月5日）こどもの人格を重んじ、こどもの幸福を図るとともに、母に感謝する。
- ⑩**海の日**（7月の第3月曜日）海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う。
- ⑪**山の日**（8月11日）山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。
- ⑫**敬老の日**（9月の第3月曜日）多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う。
- ⑬**秋分の日**（秋分日）祖先を敬い、亡くなった人々をしのぶ。
- ⑭**スポーツの日**（10月の第2月曜日）スポーツに楽しみ、健康な心身を培う。
- ⑮**文化の日**（11月3日）自由と平和を愛し、文化をすすめる。
- ⑯**勤労感謝の日**（11月23日）勤労を尊び、生産を祝い、国民互いに感謝しあう。



※2021年に限り、オリンピック関係で**海の日**（7/22）、**スポーツの日**（7/23）、**山の日**（8/8）となっています。

○5月下旬～7月上旬の行事予定

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・体育大会 5/22（土）半日開催 ・教育相談 5/31～6/11 ・生徒総会、JRC結団式 6/10（木） ・不審者対応避難訓練 6/22（火） ・三養基神埼地区中体連大会 7/3（土） 7/4（日） | <p>※太文字は全校生徒関係分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生全国学力学習状況調査 5/27（木） ・1年生ナーミー活動（中止）3年生進学説明会 6/8（火） ・1学期末テスト 6/22（火）～24（木） ・授業参観、選手推戴式 6/25（金） ・全校朝会 7/5（月） |
|--|--|